

# 家族やお友達と一緒に横浜の海辺に砂浜をつくる運動に参加しませんか？ 「とも浜」新規会員＆ボランティアメンバー募集開始！

## とも浜 ボランティアメンバーの募集について

NPO 法人とも浜を作る会(通称とも浜)は、子供達が自然と触れ合う場所として横浜の海辺に砂浜をつくることを目標に2006年に設立されました。当会では砂浜づくり活動のほか、写真展やクルーズ、地域貢献イベントなどの参加、また小学校への海苔作り体験学習などを通じ、環境の改善・再生を、また3.11以降は三井物産よりの助成資金と併せ、宮城県気仙沼市大島の復興支援活動などを行ってきました。

設立7年目になる本年より、さらにこれらの活動を拡大するため、**新規「とも浜協力会員」(A)はももろんのこと、イベントなどに任意参加が可能な「ボランティア活動会員」(B)の募集を開始することになりました。**

ぜひお知り合いの皆さまへお声掛け頂き、横浜に美しい砂浜をつくる「とも浜」の活動・東日本への震災復興支援活動にご協力・ご支援を頂きますようお願いいたします。

## とも浜 新規会員＆ボランティアメンバー参加資格・活動内容

ボランティアメンバーは、とも浜が参加・出展するイベントなどにご協力頂きながら、海について一緒に学んだり、親睦を深めるメンバーです。当会は政治・宗教・営利等々の活動を除くほかは年齢・性別問わず。

横浜の海を愛する人なら誰でも大歓迎です。(A)の「とも浜協力会員」は**会の活動費として年間5,000円頂きます。**(B)の「ボランティアメンバー」は**奉仕活動主体の為無料です。**詳しくは下記までお問い合わせください。

### ●活動内容

- ①市内の小中学校ほかで行う海苔作り体験学習・東日本の復興再生に関わる活動
- ②当会が直接企画・実施する各種ボランティア活動や、NGO「YNN」のみならず国際フェスティバル・横浜南部市場共栄会が行う各種イベント、行事、集会への参加協力。

**特定非営利活動法人 とも浜をつくる会 (通称:とも浜) 事務局 (主任 楠本)**  
**所在地: 横浜市南区井土ヶ谷下町 18 番地**

**TEL:045-743-1172**

**FAX:045-731-9859**

**E-mail: kizuna@tomohama.org**

**URL: http://www.tomohama.org/**



## 新年のご挨拶

# 「夢・絆・再生」



平成25年1月27日

NPO 法人  
とも浜をつくる会  
理事長 石田 猛



皆さん明けましてお目出とうございます。  
昨年は私達NPO 法人 とも浜をつくる会にとりまして大変活動的な年でした。

前年8月に発行の絆に示しました「横浜での浜づくり&活性化活動」と「東日本の被災地への復興再生&活性化活動」は当会を主体とし会員・市民・企業等々の協力を得て、横浜市内の小中学生と宮城県気仙沼市大島の小中学生&大島の復興再生会の若き漁業者の方々と交流し、深く絆を深めました。

**第1**に海苔づくりを通じての環境づくりり活性化、**第2**に漁業施設づくりを通しての漁業の復興再生、**第3**に会の活動を活発にするための組織体制の充実等を中心に寄与し、多大な成果をあげました。

幸い横浜区での海苔づくりも通算5回にわたり、約500名の小学生、先生、市民の参加を得、成果をあげました。また、アメリカ軍が震災直後上陸した気仙沼市大島には3.11以来通算7回にわたる訪島をし、再生会漁業者の約60%の漁業施設(わかめ・ほたて・かき・こんぶの筏などの養殖施設)の復旧等々を支援、再生いたしました。

本年度はさらに共に豊かな社会、自然環境づくりを目指し、三井物産環境基金を活用させて頂き活動を致す所存です。

ジョン・レノンの妻として世界で最も有名な日本人女性といわれるアーテイストのオノ・ヨーコさんが「愛と平和」という活動を語る中で「1人で見える夢はただの夢、だけどみんなで見える夢は現実となります」と言っておられます。

私達は上記の活動行事に夢と絆をさらに深め、よりよい環境づくりの大切さと必要性を理解し、個々の活動・支援を通じ行い、自主自立による復興へのより多くの成果を本年度達成し、本年度テーマの再生を推進致したいと願っています。そのためには豊富な知識と経験、そして活力とイノベーション、更には情報・コミュニケーションが必要かつ重要かと思えます。

皆様方これまでのご協力に厚く感謝申し上げますと共に、今後への一層のご理解とご協力を重ねて願ひ申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



気仙沼市大島でボランティア活動する会員のみなさん

# ともに浜をつくる会 平成24年度までの主要活動報告

## 「東日本大震災復興再生 気仙沼市大島 支援プロジェクト」

役員・会員の方々のご協力、三井物産(株)の方々のご理解を得て、東日本震災復興助成金を受け、大島への数十回による連絡協議を経て、7回にわたる訪問を実現し、多くの方々、漁民、小中学生等に届はれるボランティア活動を行うことができました。具体的には数百名の方々とお会いし、漁業の復興再生を中心に、約1000万円余と併せ、物品(学用品、日用品・食品等)約75,000点を贈呈したほか、漁業養殖施設の復興、また小中学校の教育環境の再生に寄りました。これらはすべて島民の方々が求めたことを聞き実施、直接または直送支援したものです。

平成23年  
4月1日

平成25年  
3月31日

### かながわ復興フェスタ出演

平成24年4月29日、横濱市浜港中央公園にて開催された、「かながわ復興フェスタ」に参加出演。震災支援報告と海苔体験学習報告のパネル展示を行いました。(来場者数 約5000名)

平成24年  
4月29日

### 5月総会・懇親会

中山山下町ワークピビア横浜 B1 ユーフォニーにて第6期平成23年度 通常総会を開催し、23年度事業報告、24年度事業計画など5議案について協議、承認を行いました。総会後会員との交流が行われました。

5月26日

### 大島 養殖施設・碇づくり/砂浜清掃

当日当会は大島復興再生活動の一環として羽場漁民(大島再生委員会)と提携し、安藤建設(株)・関東学院大学ラグビー部の参加を得、ワカメ、カサエ用の碇(イカリ)づくり及び砂浜清掃などを共に協力し、支援活動を行いました。従事者(漁業者・島民支援者)約6000名/年

7月5日

### 横浜カーフリーデー参加出展

象の鼻パークで開催された「横浜カーフリーデー&モビリティパーク」に参加出展。震災支援報告と海苔づくり体験学習・横浜海辺今昔などの写真展示を行いました。(来場者 約15,000名)

9月22日

### よこはま国際フェスタ2012 参加出展・気仙沼のサンマ焼き提供

当会は象の鼻パークで開催された「よこはま国際フェスタ2012」に、横浜元町ライオンズクラブ協力・横浜南部市場共栄会協賛のもと出展。写真展示、魚釣りゲームブースを設置したほか、宮城県気仙沼市より集めたサンマ2000匹を焼いて来場者からの寄付を得て提供。大賑わいでした。(協力 横浜南部市場共栄会 来場者 約57,000名)

10月  
20~21日

### 海苔栽培体験学習

関東学院大浦小・横浜市立金沢小学校・同小学校・放課後キッズクラブの子供達を対象に、海苔作りの事前学習・海苔摘みから海苔干しまでを教回に分けて実施。子供達に海苔について学んでもらいながら、海に親しみんでもらうこの企画、すでに3年目に入り、認知度も高まってきています。(協力 漁業関係者各位、学習参加者 約500名)

12月~翌3月

これら当会の活動は、会員の皆様からの会費、寄付ならびに三井物産環境基金の助成を主体として実施・運営されております。  
(上記期間 事業総額 約3,000万円 支援物品 約75,000点 対象人員約12万名)



## 平成25年3月23日(土) 象の鼻パークでの復興支援イベント企画!

平成25年3月23日(土) 象の鼻パークにて とも浜主催 南部市場のご協力により、東北復興支援のイベントを企画中です。

東北の物産販売、サンマ焼きなどを通じて、被災地復興支援を行います。詳細は迫って委員の皆様へお知らせいたしますので、卒卒ご協力のほどよろしくお願致します。

※なお、24年度事業として、平成25年2月23~27日、3月5日に小学生を対象にした手作りの海苔栽培体験学習・実習本番も行います。こちらも奮ってご参加・ご協力を願致します。

## ともに浜をつくる会 平成25年度計画(予定)

(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

平成25年4月1日~平成26年3月31日

東日本大震災復興再生活動の企画・実行(当会事業費並びに三井物産助成金による事業) 宮城県気仙沼市大島などへの市民&水産業界再生支援継続事業を引き続き実施します。

平成25年5月25日(土) 総会

平成25年度(第8期)事業報告(案)により、理事年間の計画を発表・決議します。

5月26日(日)「かながわ復興フェスタ」参加出展(予定)

横浜市神奈川区が主催するかながわ復興フェスタへ参加出展します。

6月07日「気仙沼市 大島ツアー」海中状況視察・清掃(企画中)

8月海水浴or各種会員交流などのイベント(企画中)

昨年度実施した海水浴ツアー、または他団体との共催イベントを企画しています。

9月「海苔栽培体験学習 種付け・研修」(横浜市金沢区)

海苔栽培学習の始まり。海苔の種付け作業を行います。

10月 国際フェスタ参加出展(予定) 協力: 横浜元町 LC・横浜南部市場共栄会協賛

各国商品の販売などを行う国際フェスタにブース参加出展します。

(開催: 中区 象の鼻公園 前年度実績 57,000名来場)

12月 海苔栽培体験学習 事前学習(横浜市内小学校及び団体対象)

いよいよ海苔栽培も本格始動。学校での事前学習を小学生向けに実施します。(開催: 金沢区内施設)

平成26年2月~3月 海苔栽培体験学習・実習本番(手作り海苔づくり)

各学校での海苔摘み・海苔梳き・海苔たたき・海苔干しなどの実際の海苔栽培学習のクライマックスです。

今年度は、上記のほか、当会及び他団体との協業も含めたイベント参加など、広報 PR 活動を強化し、金の活動を活性化させてまいります。ご支援のほど何卒よろしくお願致します。

### 編集後記

本会報は当会の理念・方針・会長の抱負、指針及び当会の活動状況などに基づき編集したものです。私は昨年11月よりとも浜の PR 担当としてお世話になっておりました柳澤史樹(ふみき)と申します。ふるさとである横浜を愛している私が石田会長はじめ理事の方々、会員の皆様との連携を図りながら、とも浜の活動を意欲に促し広く知られ、地域へ貢献できるような頑張りたいと思います。何卒ご指導とご鞭撻のほどよろしくお願致します!

とも浜をつくる会 PR担当 柳澤 史樹